

新羅へGO! その2

今回の旅で訪れた場所を確認できるように地図へ書き込んでみたので参考にしなね♪



6月20日 月曜日 晴時々小雨



羅宮の外観
池側から見た客室棟。韓国伝統様式を生かした美しい建物だ♥

早く目が覚めたのでホテルの周りを散歩した。まだ涼しくて気持ちが良い♪

パークは10:00開場なので、それまで部屋で日記を書く。聞こえるのは水の音とカエルの鳴き声だけ！ケロケロなら可愛いけど、ポーポーと可愛くない鳴き声だ。そう言えば、一晩中鳴っていたなあ..

朝早い時間は曇っていたのに、だんだん空が明るくなってきた。

新羅ミレニアムパークは新羅時代の建物や文化などを再現し、歴史体験やファンタジー大型公演を楽しめるテーマパークだ。

羅宮に泊まると専用口を使用できる。しかし、出入口が敷地の中ほどにあるので日本語のパンフレットをもらうにはパーク入口まで戻らなければならなかった。

途中、お土産売場で楽譜を入れるのに良さそうな布製の黒いバッグを見つけたので買った。たったのW3000(約240円)。超お買い得！

メイン公演場に戻ると、たくさんの客が集まっていた。人工池の対岸にあるステージでショーが行われるが、途中から園内を見ることにした。今なら、ロケ地をゆっくり見学できる！

ソンドク(善徳)女王のセットは、すばらしかった♡だけど、テレビで見ると広く見えるのに意外と狭い場所なのでビックリ！ミシル(ドラマ『善徳女王』で女王の敵役)の宮殿はミニチュアセットのようだった。

善徳女王のロケ地『ミシルの宮殿』
ドラマの中で何度も出てきた所だ。等身大のミシルのパネルが立っているのと一緒に写真を撮ったら、あまりの身長差に驚いた！ミシルって背が高いんだ!!横幅では私が勝っているけどねえ..



ファラン(花郎)道場のショーは武術や馬術などで楽しかった♪ファランは新羅時代、貴族の子弟で構成された集団だ。真剣を使った試し切りは白人観光客に大受けだった。

善徳女王のロケ地『ファラン道場』
演技するのはファランにふさわしく、若いメンバーばかりだ。数人のイケメンを発見♡

2つのショーが終わると園内は静かになった。ツアーで来た人たちは帰ってしまったようだ。

パップンス(韓国式かき氷)の広告を見つけた！昼食は、ここに決定♪

韓国語しか喋らないアジュンマ(おばさん)に“1つのホットドッグはタマネギ抜きして！”と身振り手振りで注文。久しぶりのパップンスは美味しかったが、オープンカフェは人工池の傍にあり、だんだん風が強くなって寒くなった。

ホットドッグは切り目を入れたパンではなく2枚の薄いパンに挟んでいる。

ところで、韓国のマスタードが甘いのは何故だろう？

カフェの味

ヒマそうにテレビを見ていたアジュンマだけど、注文を受けると一生懸命に対応してくれた。韓国では接客業でも笑顔のない人が多いが、こういう人に当たるとうれしくなる♡



羅宮に戻るとガードマンがにっこり笑って「お帰り！」と言ってくれた。フロントには、昨日お世話になった日本語の上手な女の子が戻っていたので助かった。

タクシー運転手へ『途中アナプチ(雁鴨池)に寄ってから、バスターミナルまで行くよう』に伝えてもらった。最後まで、きちんと仕事をする真面目な女の子だった。シンセマーニジョツソヨ(お世話になりました)

最初、運転手は黙ったままだったが途中で私が店の名前をたどたどしく読んだ時に、少しは韓国語が理解できたのか、いろいろ喋りだした。片言でも韓国語ができると旅がますますおもしろくなる♪



アナプチ(雁鴨池)

造られたのは674年、三韓統一を祝して建設された贅沢な宮殿だったそうだが、全容は明らかにされていない。夜はライトアップされて幻想的な雰囲気の人気だという。

バスターミナルに到着したが、どこか雰囲気が違う！と思ったら昨日とは違う高速バスターミナルだった。慶州には市外バスと高速バスのターミナルがあり、2つは隣同士だ。

高速バスは、横に3列の広い座席なのでゆったり座れる。

出発まで少し時間があるのでターミナル内にある慶州パンの店へ行った。慶州名物のお菓子だ。パン？どう見ても饅頭の親戚だと思うなあ・・

慶州パンは2種類あるようで、私が悩んでいたら店員が「どら焼きタイプは2日間、饅頭タイプは7日間持ちますよ」と言うので(韓国語だから良く分からないが、そういう意味だろう！)饅頭タイプを2箱買った。店員は、どら焼きタイプを諦めた私におまけで2つくれた。やったね！

慶州パン

これは饅頭タイプで中にはこしあんがタップリ入っている。クロサムパプの定食には、どら焼タイプの慶州パンがあった。

1箱20個入りw12,000(約960円)



バスは14:00ちょうどにターミナルを離れ、快調に高速道路を走り約1時間でノポの釜山バスターミナルに到着した。

タクシーでソミョン(西面)の釜山ロッテホテルへ向かう。チェックイン時にフロントの手落ちがあり、係が平謝りで部屋をグレードアップしてくれた。エレベーターホールからいちばん離れた部屋なので広くて静かだ。窓辺に座って、遠くに見える釜山港を眺める♪

夕食は、麺を食べようと出かけたが焼肉屋が多くて、なかなか見つからない。しばらく歩いてやっとカヤミルミョンという店を見つけた。店のアジュンマ(おばさん)は優しい人で、麺の食べ方を



詳しく教えてくれた。母が辛いヤンニョム(合わせ調味料)を私の器に入れたのを見たためか、私のスープを味見してから、わざわざスープを足してくれた。いちばん美味しい状態で食べてほしいのだろう。

カヤミルミョンの冷麺

ミルミョンは釜山特有の冷麺で、韓国で一般的な蕎麦粉ではなく小麦粉で作られている。

1人前w3500(約280円)

食べている途中も様子を見に来る。“チョンマルマシソツソヨ(とても美味しかった)!”と言うと、店を出るまでニコニコと見送ってくれた。偶然入った店だったが美味しかったしアジュンマの真心がうれしかった♡こうやって飛び込みで食べるのもいいかもしれない。

6月21日 火曜日 晴のち曇り

今朝は7:30まで寝たが疲れが出て何もしたくない。ゆっくり準備をして9:00過ぎにテジクッパを食べに出かけた。

ソンジョンテジクッパのアジュンマは私たちの顔を覚えたようで、「タロクッパ2つだよな？」と笑顔で言う。“ネ～(うん)!”と答えて、いつもの席へ座る。今日のクッパには豚肉がいっぱい入っている。素麺もついて来た。サーブスいいねえ♡

アジュンマは食事中も何かと気を使ってくれる。食後、いっしょに写真を撮りたいとお願いしたが、はずかしがったのであきらめた。残念・・



テジクッパ通り
早朝営業の少ない韓国では朝食を取る店に困ることもあるが、ここならいつでも美味しいテジクッパを食べられる♪

11:00の列車に間に合うようにチェックアウトして、“タクシーでプジョン駅まで行きたい”とポーターに言う。「プサン駅？」と訊き返す。“プジョンヨク(釜田駅)！キジャンカジ(機張まで行く)”と言うと納得。

ホームでは、車掌さんが切符を見て「4号車はあっちね！」と教えてくれた。KTX(韓国の新幹線)が運行されるまではセマウル号がソウルとプサンを結ぶ特急列車の花形だったそうだ。座席が広く居心地がよいので、キジャンまでの30分間をゆったりと過ごせる。片道w4,700(約376円)安い!!



水槽で泳ぐ蟹たち
こうやって生きている蟹を茹でて食べるのだから、不味いはずがない!
大きさと出身地で値段が違うようだ。
2杯で w50,000(約4,000円)

3月にも来たキジャン市場にある店へ行った。アジョシ(おじさん)は大きな蟹を勧める。1匹でいいと思ったが、3月より安いので思い切って2匹にした。

アジョシが蟹に包丁を刺して殺すのを確認してから席へ向かう。すり替えという手口もあるからね! 楽しい旅をするには用心深さも必要♡

蟹が茹で上がるまで約20分間、おつまみ系のおかずを眺めてジッと待つ。おかずを食べると肝心の蟹を食べられなくなる! 食い意地の割に胃袋の容積が小さいから・・

解体する前に写真を撮りたかったのに、ポックンパツ(焼飯)の話をしていたら、アジュンマ(おばさん)がチョコチョコキ切ってしまった!“サジン(写真)!”と言ったが、もう遅い・・あきらめて席に戻った。

解体が終わるとアジュンマは、「マシッケ トウセヨ(どうぞ召し上がれ)！」と笑顔で持って来た。食べやすいように切り目を入れてくれているので、ひたすら食べるだけ！久しぶりの蟹はやっぱり美味しい♡ん？たしか3月に蟹を食べた時には「もう、1年間くらいは蟹を食べなくてもいいな」と思ったはずだが…

蟹はキジャンに限る！！食べきれないポックンパツはお持ち帰りにももらった。



バスキン Robbins キジャン店
奇抜な色彩の店内には、アジョシ(おじさん)の団体さんがいた。アジョシとアイスって似合わないなあ…

暑いので市場見学もせずに、エアコンの効いた場所で涼もうと思ってバスキン Robbins(日本ではサーティーワンという名前が通っている)へ入った。

どれにしようかと悩みつつ喋っていたら、日本語で「パップンスもありますよ。」と教えてくれた。

店員さんは福岡で日本語を勉強したそうだ。店の奥から小さな女の子が出て来て「オンマ(お母ちゃん)！」と言ったのでビックリ。笑顔の可愛い人で、子どもを抱っこして私たちの席の傍に来て、いろいろ話をした。偶然入った店で福岡に縁のある人に会うなんて不思議だ！

パップンスは、フルーツやナタデココなど具たくさんで美味しかったが、冷房が効きすぎてだんだん寒くなった。列車の時間に合わせて店を出る。

帰る時は、おちびちゃんが「アンニョンヒガセヨ(さようなら)！」と挨拶してくれた。楽しいひとときだった♡

子連れで働く店員さん
今日は幼稚園が休みなのに預かってくれる人がいなかったのて連れて来たらしい。
こんな職場っていいなあ♪



トストウのチェーン店『Isaac(イサク)』
韓国のトストウは安くて美味しい♪ステーキ(という名のハム?)、チーズ、卵、キャベツ、ピクルスなどが入っている。

w2,300(約180円)

ブジョン駅からタクシーでロッテデパートへ。反対側で降ろされたのでヤレヤレと思ったが、3月に見つけられなかったイサクが目の前にあった！うれしい偶然だ♡VIPTストウを1つ注文。これは帰国後の夕食用だからね。念のため！

トストウ(トースト)を作っていた女の子が、片面焼いたパンをひっくり返したら、みごとに場外へ落ちてしまった！私が“あ～！”と言ったので拾うこともできず困った顔…。見てなかったら、どうしたかな？

アジュンマ(おばさん)は慌てずに新しいパンを1枚だけ焼いて、片面が焼けてないパンにサンドしてしまった。ええ～っ、それじゃ美味しくないのに…

ホテルへ戻り、荷物を受け取ってタクシーを呼んでもらう。やって来たタクシーの運転手は日本語が上手だった。しかも、またまた福岡に詳しい！いきなり「〇〇ですか？」と私の住処を言われた時はビックリした！！福岡の話で盛り上がって空港までしゃべり通しだった。

携帯電話を返却してからチェックイン。ほとんどの人は手続きが終わったようで、カウンターはガラガラだった。免税店で最後の買い物。まだ買うか？



SKテレコムの携帯とプレゼント
なにかと便利な携帯電話は旅行
中も必需品だ。今回は日焼け止
めクリームとウエットティッシュの
おまけ付♥

大韓航空797便は、予定より15分くらい遅れて離陸した。

福岡空港に到着後、運よく早く荷物が出てきた。早すぎるので税関検査でしっかり検査をされるかと思っただけで、パスポートをチェックしただけで放免された。

今回の旅もやり残しがあるので、次の機会まで持ち越した！

来年7月、北九州空港⇄釜山便就航予定のスターフライヤーが待ち遠しいなあ♪来年は訪韓回数をもっと増えるかも！

食いしん坊パク・ゴハン

